

令和5年度 食事由来の化学物質等摂取量推計調査

1 目的

化学物質のヒトへのばく露は、食事が経路の一つであると考えられている。食品の安全性についての消費者の関心は高く、食事中の化学物質についても同様である。化学物質のヒトへの健康影響は、個別の食品中の含有量だけでなく、一日に摂取する総量として評価することも必要である。

そこで、都民の健康を守る観点から、マーケットバスケット方式により、都民の食事を介した残留農薬、PCB、重金属、放射性物質（以下「化学物質等」という。）の一日摂取量を調査した。

2 調査方法

(1) 試料の調製（表1）

マーケットバスケット方式により、食事試料を調製した。

食品の分類は、国民健康・栄養調査に従った。

東京都内の小売店で購入した食品を、「令和元年東京都民の健康・栄養状況」における「食品群別摂取量」に基づき 13 食品群に分類し、通常の食事形態に従い、そのまま、または調理し、試料を調製した。これらを食品群ごとに混合、均質化し、分析試料に供した。

また、都内 1か所から水道水を採取し、14 群試料とした。

試料は、残留農薬、PCB、重金属については令和 5 年 5 月から 6 月に購入した食品（95 種類 301 品目）並びに令和 5 年 7 月及び同年 8 月に採取した水道水を試料として用いた。また、放射性物質については令和 5 年 5 月から 11 月に購入した食品（95 種類 301 品目）及び同年 12 月に採取した水道水を試料として用いた。

(2) 分析対象物質

ア 残留農薬（表2）

殺虫剤（有機リン系農薬）：14 項目（平成 18 年度及び平成 21 年度から隔年で調査実施）

殺虫剤（ネオニコチノイド系農薬）：7 項目（平成 25 年度から隔年で調査実施）

殺虫剤（その他）：8 項目（平成 29 年度から隔年で調査実施）

殺菌剤：11 項目（平成 29 年度から隔年で調査実施）

イ PCB（平成 17 年度から調査実施）

ウ 重金属

緑水銀、メチル水銀、カドミウム（平成 17 年度から調査実施）

鉛（平成 18 年度から調査実施）

エ 放射性物質（平成 23 年度から調査実施）

放射性ヨウ素（I-131）、放射性セシウム（Cs-134、Cs-137）

(3) 分析方法

ア 残留農薬

「J. AOAC Int. 91 : 871 - 883 (2008)」に準拠した。試験時に農薬混合標準溶液を各試料に添加し、回収率が 70～120%であることを確認した。

イ PCB

衛生試験法注解（2000）「食品汚染物試験法」（日本薬学会編）に準拠した。試料に標準物質を添加し、標準物質の回収率が 70～120%であることを確認した。

ウ 重金属

(ア) 総水銀およびメチル水銀

昭和 48 年 7 月 23 日付旧厚生省環境衛生局長通知環乳第 99 号「魚介類の水銀の暫定的規制値について」に準拠した。測定時に認証試料を同時に測定し、測定値が認証値に対して 80～120%であることを確認した。

(イ) カドミウム

衛生試験法注解（2020）「機器分析法、誘導結合プラズマ質量分析法^{*1}」（日本薬学会編）に準拠した。測定時に認証試料を同時に測定し、測定値が認証値に対して 80～120%であることを確認した。

(ウ) 鉛

衛生試験法注解（2020）「機器分析法、誘導結合プラズマ質量分析法^{*1}」（日本薬学会編）に準拠した。測定時に認証試料を同時に測定し、測定値が認証値に対して 80～120%であることを確認した。

エ 放射性物質

平成 24 年 3 月 15 日付厚生労働省医薬食品局食品安全部長通知食安発 0315 第 4 号「食品中の放射性物質の試験法について」に準拠した。

また、同通知に準拠し測定値の信頼性を確保するとともに、測定結果は食材料購入日に減衰補正した。

※1 衛生試験法注解（2020）の記載に合わせて、「ICP」と表記していた箇所を「誘導結合プラズマ」に文言変更

(4) 分析機関

東京都健康安全研究センター 食品化学部

(5) 一日摂取量の推計方法

食品群ごとの分析値に、「東京都民の健康・栄養状況」の一日摂取量に基づきサンプリングし、調理した後の重量を乗じる。その値を 14 食品群すべて合計し、一日当たりの摂取量を求めた。

また、大人の体重を 50 kg とした場合の体重 1 kg 当たりの一日摂取量を求めた。

放射性物質については、一日摂取量から年間の摂取量を求め、国際放射線防護委員会（ICRP）による成人の実効線量係数^{*2}を乗じて年間放射線量（年間の食品摂取による預託実効線量）を求めた。

※2 実効線量係数 (Sv/Bq) … I-131 : 2.20×10^{-8} 、Cs-134 : 1.90×10^{-8} 、Cs-137 : 1.30×10^{-8}

3 調査結果

(1) 残留農薬（表 4-1～4-17、図 1-1～1-10）

ア 有機リン系農薬

(ア) 検出状況

有機リン系農薬は、全ての食品群で検出されなかった。

(イ) 一日摂取量の推計（不検出を 0 として算出した場合）

体重 1 kg 当たりの一日摂取量は、0 $\mu\text{g}/\text{kg} \cdot \text{bw/day}$ であった。

(ウ) 一日摂取量の推計（不検出を定量下限値の 1/5 の値として算出した場合）（表 4-15）

定量下限値未満の数値の取扱いについて、定量下限値の 1/5 の値を用いて算出する方法を採用した場合、体重 1 kg 当たりの一日摂取量は、1 項目当たり $0.012 \mu\text{g}/\text{kg} \cdot \text{bw/day}$ であった。

イ ネオニコチノイド系農薬（表4-1～4-6、図1-1～1-5）

(ア) 検出状況

ネオニコチノイド系農薬は、アセタミプリドが「緑黄色野菜」から、イミダクロプリドが「緑黄色野菜」から、クロチアニジンが「その他の野菜・きのこ・藻類」から、ジノテフランが「米・米加工品」「緑黄色野菜」「その他の野菜・きのこ・藻類」から、チアメトキサムが「その他の野菜・きのこ・藻類」から検出された。

(イ) 一日摂取量の推計（不検出を0として算出した場合）

体重1kg当たりの一日摂取量は、アセタミプリドが $0.019\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、イミダクロプリドが $0.0018\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、クロチアニジンが $0.0088\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、ジノテフランが $0.071\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、チアメトキサムが $0.013\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ であった。

(ウ) 一日摂取量の推計（不検出を定量下限値の1/5の値として算出した場合）（表4-1-4）

定量下限値未満の数値の取扱いについて、定量下限値の1/5の値を用いて算出する方法を採用した場合、体重1kg当たりの一日摂取量は、アセタミプリドが $0.031\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、イミダクロプリドが $0.013\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、クロチアニジンが $0.020\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、ジノテフランが $0.080\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、チアメトキサムが $0.024\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ であった。また、その他のネオニコチノイド系農薬は、1項目当たり $0.012\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ であった。

(エ) 結果のまとめ

アセタミプリドの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、平成26年12月16日付府食第950号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（ $0.071\text{ mg/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）の0.027%であった。

イミダクロプリドの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、平成28年7月12日付府食第450号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（ $0.057\text{ mg/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）の0.0032%であった。

クロチアニジンの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、平成26年10月7日付府食第772号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（ $0.097\text{ mg/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）の0.0091%であった。

ジノテフランの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、平成29年2月14日付府食第70号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（ $0.22\text{ mg/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）の0.032%であった。

また、チアメトキサムの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、平成27年7月28日付府食第636号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（ $0.018\text{ mg/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）の0.072%であった。

ウ その他の殺虫剤

(ア) 令和3年度に検出されたトルフェンピラド及びブプロフェジンも含め、全ての項目及び食品において検出されなかった。

(イ) 一日摂取量の推計（不検出を0として算出した場合）

体重1kg当たりの一日摂取量は、 $0\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ であった。

(ウ) 一日摂取量の推計（不検出を定量下限値の1/5の値として算出した場合）（表4-1-5）

定量下限値未満の数値の取扱いについて、定量下限値の1/5の値を用いて算出する方法を採用した場合、体重1kg当たりの一日摂取量は、1項目当たり $0.012\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ であった。

エ 殺菌剤（表4-7～4-12、図1-7～1-10）

(ア) 検出状況

殺菌剤は、アゾキシストロビンが「果実類」「緑黄色野菜」から、イマザリルが「果実類」、クレソキシムメチルが「果実類」から、シアゾファミドが「緑黄色野菜」から、ボスカリドが「その他の野菜・きのこ・藻類」から検出された。

なお、令和3年度に検出されたトリフルミゾール及びピラクロストロビンは今回定量下限値未満であった。

(イ) 一日摂取量の推計（不検出を0として算出した場合）

体重1kg当たりの一日摂取量は、アゾキシストロビンが $0.0052\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、イマザリルが $0.0068\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、クレソキシムメチルが $0.0034\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、シアゾファミドが $0.012\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、ボスカリドが $0.0088\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ であった。

(ウ) 一日摂取量の推計（不検出を定量下限値の1/5の値として算出した場合）（表4-16）

定量下限値未満の数値の取扱いについて、定量下限値の1/5の値を用いて算出する方法を採用した場合、体重1kg当たりの一日摂取量は、アゾキシストロビンが $0.016\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、イマザリルが $0.018\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、クレソキシムメチルが $0.015\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、シアゾファミドが $0.024\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、ボスカリドが $0.020\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ であった。また、上記以外のその他の殺虫剤は、1項目当たり $0.012\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ であった。

(エ) 結果のまとめ

アゾキシストロビンの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、令和2年3月10日付府食第194号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（ $0.18\text{ mg/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）の0.0029%であった。

イマザリルの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議で示された一日摂取許容量（ADI）（ $0.025\text{ mg/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）の0.027%であった。

クレソキシムメチルの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、平成26年6月24日付府食第477号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（ $0.36\text{ mg/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）の0.00094%であった。

シアゾファミドの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、令和3年1月12日付府食第802号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（ $0.17\text{ mg/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）の0.071%であった。

ボスカリドの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、平成28年9月27日付府食第586号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（ $0.044\text{ mg/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）の0.020%であった。

（2）PCB（表5-1～5-4、図2）

ア 検出状況

14食品群中、「油脂類」及び「魚介類」の2食品群から検出された。

イ 一日摂取量の推計（不検出を0として算出した場合）

体重1kg当たりの一日摂取量は $0.0052\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ （昨年度 $0.0077\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）であった。

ウ 一日摂取量の推計（不検出を定量下限値の1/2の値として算出した場合）（表11）

PCBの定量下限値未満の数値の取扱いについて、定量下限値の1/2の値を用いて算出する方法を採用した場合、 $0.034\text{ }\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ であった。

エ 結果のまとめ

摂取量（不検出を0として算出した場合）は昭和47年8月24日付厚生省通知「食品中に残留するPCBの規制について」において暫定的規制値が示されている暫定一日摂取許容量

(PADI) ($5 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$) の 0.10 %であった。

(3) 総水銀（表 6-1～6-4、図 3）及びメチル水銀（表 7-1～7-4、図 4）

ア 検出状況

総水銀、メチル水銀とも、「魚介類」及び「肉類・卵類」の 2 食品群から検出された。

イ 一日摂取量の推計（不検出を 0 として算出した場合）

体重 1 kg 当たりの一日摂取量は、総水銀が $0.13 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ （昨年度 $0.16 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）、メチル水銀が $0.13 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ （昨年度 $0.16 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）であった。

ウ 一日摂取量の推計（不検出を定量下限値の 1/2 の値として算出した場合）（表 1-1）

水銀の定量下限値未満の数値の取扱いについて、定量下限値の 1/2 の値を用いて算出する方法を採用した場合、総水銀が $0.16 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ 、メチル水銀が $0.16 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ であった。

エ 結果のまとめ

メチル水銀の摂取量（不検出を 0 として算出した場合）は、平成 17 年 8 月 4 日付府食第 762 号食品安全委員会通知における耐容週間摂取量（TWI）（ $2 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/week}$ ）を 7 で除した値（ $0.29 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）の 45% であった。

(4) カドミウム（表 8-1～8-4、図 5-1～5-2）

ア 検出状況

14 食品群中、8 食品群から検出された。

イ 一日摂取量の推計（不検出を 0 として算出した場合）

体重 1 kg 当たりの一日摂取量は、 $0.38 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ （昨年度 $0.41 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）であった。

ウ 一日摂取量の推計（不検出を定量下限値の 1/2 の値として算出した場合）（表 1-1）

カドミウムの定量下限値未満の数値の取扱いについて、定量下限値の 1/2 の値を用いて算出する方法を採用した場合、 $0.40 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ であった。

エ 総摂取量に対する各食品群の寄与率

カドミウムの総摂取量に対する各食品群の寄与率は、「米・米加工品」が 48%、「その他 の野菜・きのこ・藻類」が 18%、「その他穀類・種実類・いも類」が 16%、となり、この 3 食品群で総摂取量の 82% を占めた。

オ 結果のまとめ

カドミウムの摂取量（不検出を 0 として算出した場合）は、平成 21 年 8 月 20 日付府食第 789 号食品安全委員会通知で示された耐容週間摂取量（TWI）（ $7 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/week}$ ）を 7 で除した値（ $1 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）の 38% であった。

(5) 鉛（表 9-1～9-4、図 6-1～6-2）

ア 検出状況

14 食品群中、11 食品群から検出された。

イ 一日摂取量の推計（不検出を 0 として算出した場合）

体重 1 kg 当たりの一日摂取量は、 $0.10 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ （昨年度 $0.099 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ ）であった。

ウ 一日摂取量の推計（不検出を定量下限値の 1/2 の値として算出した場合）（表 1-1）

鉛の定量下限値未満の数値の取扱いについて、定量下限値の 1/2 の値を用いて算出する方法を採用した場合、 $0.11 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ であった。

エ 総摂取量に対する各食品群の寄与率

鉛の総摂取量に対する各食品群の寄与率は、「その他の野菜・きのこ・藻類」が 26% 「嗜好飲料」が 25%、となり、これらの 2 食品群で総摂取量の 51%を占めた。

オ 結果のまとめ

鉛については、1986 年の FAO/WHO 合同食品添加物専門家会議で暫定耐容週間摂取量 (PTWI) ($25 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw}/\text{week}$ (PTWI を 7 で除した値は $3.6 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)) が示されており、本調査における鉛の一日摂取量は、調査開始以降、その PTWI を下回っていた。しかし、2010 年、同会議における再評価の結果、前述の PTWI は適当でないと取り下げられたため、本調査結果との比較は行わなかった。

(6) 放射性ヨウ素 (I-131)

全ての食品群で検出されなかった。

(7) 放射性セシウム (Cs-134、Cs-137) (表 1-2-1～1-2-4、図 7-1～7-2)

ア 検出状況

Cs-134 は、全ての食品群で検出されなかった。Cs-137 は、14 食品群中 4 食品群から検出された。

イ 一日摂取量の推計 (不検出を 0 として算出した場合)

放射性セシウムの一日摂取量は、 0.042 Bq/day (昨年度は 0.043 Bq/day) であった。

ウ 年間放射線量の推計 (不検出を 0 として算出した場合)

放射性セシウムの年間放射線量は、 0.00020 mSv/year (昨年度は 0.00020 mSv/year) であった。

エ 結果のまとめ

放射性セシウムのうち、Cs-134 (半減期 2 年) は平成 27 年度に 14 食品群中 1 食品群から検出されたが、平成 28 年度以降の試料からは検出されていない。Cs-137 (半減期 30 年) については、令和 5 年度の試料において 14 食品群中 4 食品群から検出された。

これまでの調査結果の経過をみると年間放射線量は平成 25 年度から令和 5 年度までは 0.00020 mSv/year から 0.00072 mSv/year の間で変動しているが、平成 24 年度の値と比較すると、令和 5 年度の値は 1/6 程度となり、低下している。食品中の放射性セシウムから受ける年間放射線量は、現行の食品における基準値の設定根拠である 1 mSv/year の 0.020% であった。

4 まとめ

残留農薬は、第 I 群 (米・米加工品)、第 VI 群 (果実類)、第 VII 群 (緑黄色野菜)、第 VIII 群 (その他の野菜・きのこ・藻類) からアセタミプリド、イミダクロプリド、クロチアニジン、ジノテフラン、チアメトキサム、アゾキシストロビン、イマザリル、クレソキシムメチル、シアゾファミド、ボスカリドが検出された。これらの農薬の体重 1 kg 当たりの一日摂取量 (不検出を 0 として算出した場合) の範囲は、 $0.0018 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ (イミダクロプリド) から $0.071 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ (ジノテフラン) であった。現行の ADI と比較すると、低いもので 0.00094% (クレソキシムメチル)、高くとも 0.072% (チアメトキサム) であった。

PCB 及び重金属 (メチル水銀、カドミウム) についての一日摂取量は、各物質とも耐容一日摂取量等を下回った。

鉛の体重 1 kg 当たりの一日摂取量 (不検出を 0 として算出した場合) は、 $0.10 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ であった。鉛の摂取量においては、本調査開始以降、FAO/WHO 合同食品添加物専門家会議で設定された暫定週間耐容摂取量 ($25 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw}/\text{week}$ (PTWI を 7 で除した値は $3.6 \mu\text{g/kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)) を下回っていた。しかし、2010 年、同会議における、再評価の結果、前述の PTWI は適当でないと取り下げられたため、本調査結果との比較は行わなかった。

放射性物質について、放射性ヨウ素 I-131 及び放射性セシウム Cs-134 は、全ての食品群から検出されなかった。放射性セシウム Cs-137 が 14 食品群中 4 食品群から検出され、年間放射線量は 0.00020 mSv/year であり、食品中の放射性セシウムから受ける年間放射線量は、現行の食品における基準値の設定根拠である 1 mSv/year の 0.020% であった。

以上の結果から、今回調査を行った化学物質等について、都民が平均的な食事を介して摂取する量は、健康影響が懸念されるレベルにはないことが明らかになった。

今後も、健康被害を未然に防止する観点から、食事由来の化学物質等摂取量推計調査を継続し、食事からの化学物質等の摂取状況の把握に努めていく。

表1 マーケットバスケット方式の食品群別分類及び摂取量

食 品 群	No.	種類	摂取量 (g)※	食 品 群	No.	種類	摂取量 (g)※
I群 米・米加工品	1	米	282.7	VII群 その他の野菜・ きのこ・藻類	47	キャベツ	35.3
	2	米加工品	6.2		48	きゅうり	10.9
II群 その他穀類・ 種実類・ いも類	3	小麦粉類	5.2		49	大根	22.0
	4	パン類（菓子パンを除く）	39.9		50	たまねぎ	38.9
	5	菓子パン類	0.9		51	はくさい	15.9
	6	うどん・中華めん類	24.3		52	その他の淡色野菜	49.8
	7	即席中華めん	4.1		53	野菜ジュース	14.5
	8	パスタ類	14.5		54	葉類漬け物	3.1
	9	その他の小麦加工品	7.0		55	たくあん・その他の漬け物	6.4
	10	そば・加工品	5.3		56	きのこ類	12.7
	11	とうもろこし・加工品	2.6		57	藻類	8.8
	12	その他の穀類	1.5	VIII群 嗜好飲料	58	日本酒	4.7
	13	種実類	3.8		59	ビール	65.8
	14	さつまいも・加工品	12.6		60	洋酒・その他	22.0
	15	じやがいも・加工品	27.4		61	茶	264.2
	16	その他のいも・加工品	11.8		62	コーヒー・ココア	124.5
	17	でんぶん・加工品	3.0		63	その他の嗜好飲料	146.0
III群 砂糖類・ 甘味料類・ 菓子類	18	砂糖・甘味料類	6.0	X群 魚介類	64	あじ・いわし類	5.9
	19	和菓子類	9.4		65	さけ・ます	5.4
	20	ケーキ・ペストリー類	7.4		66	たい・かれい類	4.8
	21	ビスケット類	2.4		67	まぐろ・かじき類	4.0
	22	キャンデー類	0.2		68	その他の生魚	5.9
	23	その他の菓子類	12.3		69	貝類	2.9
IV群 油脂類	24	バター	1.6		70	いか・たこ類	2.3
	25	マーガリン	0.7		71	えび・かに類	2.1
	26	植物性油脂	9.8		72	魚介（塩蔵、生干し、乾物）	14.9
	27	動物性油脂	0.4		73	魚介（缶詰）	4.2
	28	その他の油脂	0.0		74	魚介（佃煮）	0.0
V群 豆類	29	大豆（全粒）・加工品	1.4		75	魚介（練り製品）	7.1
	30	豆腐	32.0		76	魚肉ハム・ソーセージ	0.7
	31	油揚げ類	3.5	XI群 肉類・卵類	77	牛肉	23.4
	32	納豆	10.1		78	豚肉	41.6
	33	その他の大豆加工品	9.3		79	ハム・ソーセージ類	13.4
	34	その他の豆・加工品	0.8		80	その他の畜肉	0.8
VI群 果実類	35	いちご	0.7		81	鶏肉	32.6
	36	柑橘類	17.1		82	その他の鳥肉	0.0
	37	バナナ	18.0		83	肉類（内臓）	1.0
	38	りんご	15.8		84	鯨肉	0.0
	39	その他の生果	25.3		85	その他の肉・加工品	0.0
	40	ジャム	1.0		86	卵類	41.5
	41	果汁・果汁飲料	7.5	XII群 乳類	87	牛乳	96.5
VII群 緑黄色野菜	42	トマト	25.6		88	チーズ	7.3
	43	にんじん	18.9		89	発酵乳・乳酸菌飲料	41.3
	44	ほうれん草	5.6		90	その他の乳製品	20.3
	45	ピーマン	7.5		91	その他の乳類	1.2
	46	その他の緑黄色野菜	30.2	XIII群 調味料	92	ソース	2.4
					93	しょうゆ	10.1
					94	塩	1.2
					95	マヨネーズ	4.0
					96	味噌	9.5
					97	その他の調味料	38.1
					98	香辛料・その他	0.6
				XIV群 飲料水	99	飲料水	600.0

※ 摂取量

(1) 各一日摂取量の数値は『東京都民の健康・栄養状況（令和元年東京都保健医療局）』より引用した。

(2) 摂取量に関する注意事項

- 1) 「米」については、炊いた量
- 2) 「うどん」、「中華麺」、「パスタ」及び「そば」については、ゆで重量
- 3) 「茶」については、抽出した量
- 4) 「乾物」については、戻した重量

表2 分析対象物質（残留農薬）

殺虫剤			殺菌剤 (11項目)
有機リン系農薬 (14項目)	ネオニコチノイド系農薬 (7項目)	その他 (8項目)	
エチオン	アセタミプリド	エトフェンプロックス	アゾキシストロビン
キナルホス	イミダクロプリド	チオジカルブ	イマザリル
クロルピリホス	クロチアニジン	トルフェンピラド	オキサジキシリ
ジクロルボス	ジノテフラン	ピリダベン	クレソキシムメチル
ダイアジノン	チアクロプリド	ピリプロキシフェン	シアゾファミド
ピリミホスマチル	チアメトキサム	ブプロフェジン	テトラコナゾール
フェニトロチオン	ニテンピラム	フロニカミド	トリフルミゾール
フェンチオン		メソミル	ピラクロストロビン
プロチオホス			ボスカリド
プロフェノホス			メタラキシリ
ホレート			メフェノキサム
マラチオン			
メタミドホス			
メチダチオン			

表3－1 耐容摂取量等及び評価機関等

分析項目		耐容摂取量等	
有機リン系農薬	エチオン	ADI 0.0005 mg/kg・bw/day	厚生省 残留農薬安全性評価委員会
	キナルホス	ADI 0.00011 mg/kg・bw/day	厚生省 残留農薬安全性評価委員会
	クロルビリホス	ADI 0.001 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成30年7月24日付 府食第488号
	ジクロルボス	ADI 0.0033 mg/kg・bw/day	厚生省 食品衛生調査会
	ダイアジノン	ADI 0.001 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成29年12月12日付 府食第793号
	ピリミホスマチル	ADI 0.025 mg/kg・bw/day	厚生労働省 薬事・食品衛生審議会
	フェニトロチオン	ADI 0.0049 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成29年8月22日付 府食第556号
	フェンチオン	ADI 0.0023 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成25年9月30日付 府食第810号
	プロチオホス	ADI 0.0027 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成30年10月23日付 府食第673号
	プロフェノホス	ADI 0.0005 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成28年3月8日付 府食第131号
	ホレート	ADI 0.0007 mg/kg・bw/day	FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議
	マラチオン	ADI 0.29 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成26年5月13日付 府食第376号
	メタミドホス	ADI 0.00056 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成28年12月13日付 府食第730号
	メチダチオン	ADI 0.001 mg/kg・bw/day	FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議
殺虫剤	アセタミブリド	ADI 0.071 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成26年12月16日付 府食第950号
	イミダクロブリド	ADI 0.057 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成28年7月12日付 府食第450号
	クロチアニジン	ADI 0.097 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成26年10月7日付 府食第772号
	ジノテフラン	ADI 0.22 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成29年2月14日付 府食第70号
	チアクロブリド	ADI 0.012 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成30年10月23日付 府食第672号
	チアメトキサム	ADI 0.018 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成27年7月28日付 府食第636号
	ニテンビラム	ADI 0.53 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成28年5月17日付 府食第324号
農薬	エトフェンプロックス	ADI 0.031 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和3年11月16日付 府食第629号
	チオジカルブ	ADI 0.03 mg/kg・bw/day	FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議
	トルフェンピラド	ADI 0.0056 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和2年11月24日付 府食第745号
	ピリダベン	ADI 0.005 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成23年6月30日付 府食第542号
	ピリプロキシフェン	ADI 0.1 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和元年8月6日付 府食第242号
	ブロフェジン	ADI 0.009 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和元年6月18日付 府食第105号
	フロニカミド	ADI 0.073 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和4年2月22日付 府食第62号
その他	メソミル	ADI 0.02 mg/kg・bw/day	FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議
	アゾキシストロビン	ADI 0.18 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和2年3月10日付 府食第194号
	イマザリル	ADI 0.03 mg/kg・bw/day	FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議
	オキサジキシル	ADI 0.01 mg/kg・bw/day	EFSA 歐州食品安全機関
	クレソキシムメチル	ADI 0.36 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成26年6月24日付 府食第477号
	シアゾファミド	ADI 0.17 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和3年1月12日付 府食第802号
	テトラコナゾール	ADI 0.004 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和3年10月26日付 府食第601号
殺菌剤	トリフルミゾール	ADI 0.015 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和4年1月19日付 府食第10号
	ピラクロストロビン	ADI 0.034 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成28年9月27日付 府食第584号
	ボスカリド	ADI 0.044 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成28年9月27日付 府食第586号
	メタラキシル	ADI 0.08 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成29年10月17日付 府食第695号
	メフェノキサム	ADI 0.08 mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成29年10月17日付 府食第695号
	PCB	PADI 5 $\mu\text{g}/\text{kg} \cdot \text{bw}/\text{day}$	厚生省通知 昭和47年8月24日付 環食第442号 「食品中に残留するPCBの規制について」
	総水銀	—	—
メチル水銀 (Hgとして)	TWI 2 $\mu\text{g}/\text{kg} \cdot \text{bw}/\text{week}$	食品安全委員会通知 平成17年8月4日付 府食第762号	
	TWI 7 $\mu\text{g}/\text{kg} \cdot \text{bw}/\text{week}$	食品安全委員会通知 平成21年8月20日付 府食第789号	
カドミウム	—	—	
鉛	—	—	

※ ADI：一日摂取許容量、PADI：暫定一日摂取許容量、TWI：耐容週間摂取量

表3－2 残留農薬、PCB、重金属の定量下限値

分析対象物質	定量下限値 (第1群から第14群)	
残留農薬	0.001 $\mu\text{g/g}$	
PCB	0.001 $\mu\text{g/g}$	
重金属	総水銀	0.001 $\mu\text{g/g}$
	メチル水銀	0.001 $\mu\text{g/g}$
	カドミウム	0.001 $\mu\text{g/g}$
	鉛	0.001 $\mu\text{g/g}$

用語説明

定量下限値	適切な管理・操作のもとに、ある分析法で目的物質の定量（検査試料中に目的成分がどの程度含まれているかの計測）を行った場合に、定量検知が可能な最小値、又は最小濃度のこと。
検出限界値	放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム(Cs-134、Cs-137)の測定において、検出限界値は、「文部科学省放射能測定シリーズ No.7 ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に基づき、算出した。 なお、検出限界値は、検出器のバックグラウンド、供試量等によって変化する。

表4-1 ネオニコチノイド系農薬の一日摂取量(令和5年度)

上段:含有量($\mu\text{g/g}$)中段:一日総摂取量($\mu\text{g/day}$)下段:体重1 kg当たりの一日摂取量($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)

試料	アセタミブリド	イミダクロブリド	クロチアニジン	ジノテフラン	チアメトキサム
米・米加工品	ND	ND	ND	0.007	ND
	0	0	0	2.0	0
	0	0	0	0.039	0
その他穀類・種実類・いも類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
油脂類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
豆類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
果実類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0.012	0.001	ND	0.017	ND
	0.97	0.088	0	1.4	0
	0.019	0.0018	0	0.028	0
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	ND	0.002	0.001	0.003
	0	0	0.44	0.22	0.66
	0	0	0.0088	0.0044	0.013
嗜好飲料	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
魚介類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
肉類・卵類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
乳類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
調味料	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
飲料水	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
一日総摂取量 ($\mu\text{g/day}$)	0.97	0.088	0.44	3.6	0.66
体重1 kg当たりの摂取量 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	0.019	0.0018	0.0088	0.071	0.013

※定量下限値未満をNDとした

一日摂取許容量(ADI) ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	71	57	97	220	18
---	----	----	----	-----	----

※体重1 kg当たりの摂取量と比較するため、一日摂取許容量(ADI)の単位を $\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ とした

(合計値については、表示されていない小数点部分が影響し、一致しないことがある。)

表4-2 ネオニコチノイド系農薬(アセタミブリド)の一日摂取量の経年変化
(平成25年度～令和5年度)

(ADI : 71 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)

試料	平成25年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成27年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	試料	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和5年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	米・米加工品	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0
油脂類	0	0	油脂類	0	0	0	0
豆類	0	0	豆類	0	0	0	0
果実類	0	0.0089	果実類	0.0043	0	0.0019	0
緑黄色野菜	0.036	0	緑黄色野菜	0	0.0074	0.024	0.019
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0
調味料・嗜好飲料	0	0	嗜好飲料	0	0	0	0
魚介類	0	0	魚介類	0	0	0	0
肉類・卵類	0	0	肉類・卵類	0	0	0	0
乳類	0	0	乳類	0	0	0	0
その他の食品	0	0	調味料	0	0	0	0
飲料水	0	0	飲料水	0	0	0	0
計	0.036	0.0089	計	0.0043	0.0074	0.026	0.019

※ 平成25年度は定量下限値を0.01 $\mu\text{g}/\text{g}$ 、平成27年度以降は0.001 $\mu\text{g}/\text{g}$ として分析し、摂取量を求めた。

表4-3 ネオニコチノイド系農薬(イミダクロブリド)の一日摂取量の経年変化
(平成25年度～令和5年度)

(ADI : 57 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)

試料	平成25年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成27年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	試料	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和5年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	米・米加工品	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0
油脂類	0	0	油脂類	0	0	0	0
豆類	0	0	豆類	0	0	0	0
果実類	0	0	果実類	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	緑黄色野菜	0	0	0.011	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0
調味料・嗜好飲料	0	0	嗜好飲料	0	0	0	0
魚介類	0	0	魚介類	0	0	0	0
肉類・卵類	0	0	肉類・卵類	0	0	0	0
乳類	0	0	乳類	0	0	0	0
その他の食品	0	0	調味料	0	0	0	0
飲料水	0	0	飲料水	0	0	0	0
計	0	0	計	0	0.011	0	0.0018

※ 平成25年度は定量下限値を0.01 $\mu\text{g}/\text{g}$ 、平成27年度以降は0.001 $\mu\text{g}/\text{g}$ として分析し、摂取量を求めた。

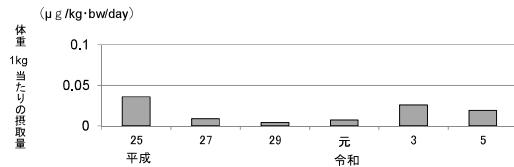


図1-1 ネオニコチノイド系農薬(アセタミブリド)一日摂取量の経年変化
(平成25年度～令和5年度)

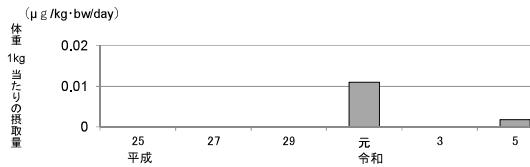


表4-4 ネオニコチノイド系農薬(クロチアジニン)の一日摂取量の経年変化
(平成25年度～令和5年度)

試料	平成25年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成27年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	試料	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和5年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)
米・米加工品	0	0	米・米加工品	0	0.019	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0
油脂類	0	0	油脂類	0	0	0	0
豆類	0	0	豆類	0	0	0	0
果実類	0	0	果実類	0.0086	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	緑黄色野菜	0.0032	0	0.0037	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0.0088
調味料・嗜好飲料	0	0	嗜好飲料	0	0	0	0
魚介類	0	0	魚介類	0	0	0	0
肉類・卵類	0	0	肉類・卵類	0	0	0	0
乳類	0	0	乳類	0	0	0	0
その他の食品	0	0	調味料	0	0	0	0
飲料水	0	0	飲料水	0	0	0	0
計	0	0	計	0.012	0.019	0.0037	0.0088

※ 平成25年度は定量下限値を0.01 $\mu\text{g}/\text{g}$ 、平成27年度以降は0.001 $\mu\text{g}/\text{g}$ として分析し、摂取量を求めた。

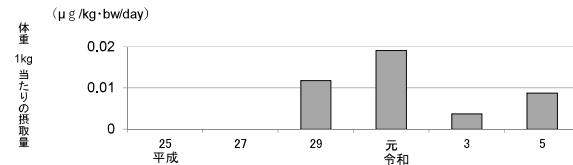


表4-5 ネオニコチノイド系農薬(ジノテフラン)の一日摂取量の経年変化
(平成25年度～令和5年度)

試料	平成25年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成27年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	試料	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和5年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)
米・米加工品	0	0.044	米・米加工品	0.010	0.038	0	0.039
その他穀類・種実類・いも類	0	0	その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0
油脂類	0	0	油脂類	0	0	0	0
豆類	0	0	豆類	0	0	0	0
果実類	0	0	果実類	0	0.0094	0	0
緑黄色野菜	0	0.057	緑黄色野菜	0.016	0	0.0074	0.028
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	その他の野菜・きのこ・藻類	0.0084	0.018	0.0042	0.0044
調味料・嗜好飲料	0	0	嗜好飲料	0	0	0	0
魚介類	0	0	魚介類	0	0	0	0
肉類・卵類	0	0	肉類・卵類	0	0	0	0
乳類	0	0	乳類	0	0	0	0
その他の食品	0	0	その他の食品	0	0	0	0
飲料水	0	0	飲料水	0	0	0	0
計	0	0.10	計	0.035	0.056	0.021	0.071

※ 平成25年度は定量下限値を0.01 $\mu\text{g}/\text{g}$ 、平成27年度以降は0.001 $\mu\text{g}/\text{g}$ として分析し、摂取量を求めた。

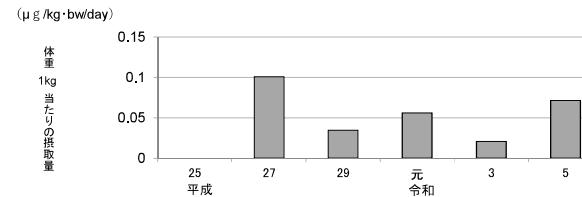


表4-6 ネオニコチノイド系農薬(チアメトキサム)の一日摂取量の経年変化
(平成25年度～令和5年度)

(ADI : 18 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)

試料	平成25年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成27年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	試料	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和5年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)
米・米加工品	0	0	米・米加工品	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0
油脂類	0	0	油脂類	0	0	0	0
豆類	0	0	豆類	0	0	0	0
果実類	0	0	果実類	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	緑黄色野菜	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0.0042	0.013
調味料・嗜好飲料	0	0	嗜好飲料	0	0	0	0
魚介類	0	0	魚介類	0	0	0	0
肉類・卵類	0	0	肉類・卵類	0	0	0	0
乳類	0	0	乳類	0	0	0	0
その他の食品	0	0	調味料	0	0	0	0
飲料水	0	0	飲料水	0	0	0	0
計	0	0	計	0	0	0.0042	0.013

※ 平成25年度は定量下限値を0.01 $\mu\text{g}/\text{g}$ 、平成27年度以降は0.001 $\mu\text{g}/\text{g}$ として分析し、摂取量を求めた。

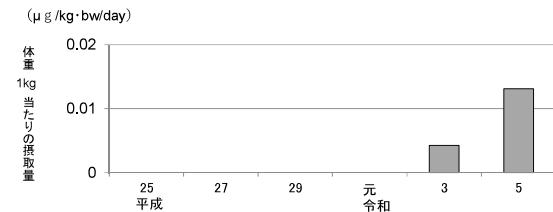


図1-5 ネオニコチノイド系農薬(チアメトキサム)一日摂取量の経年変化
(平成25年度～令和5年度)

表4-7 殺菌剤の一日摂取量(令和5年度)

上段:含有量($\mu\text{g/g}$)

中段:一日総摂取量($\mu\text{g/day}$)

下段:体重1kg当たりの一日摂取量($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)

試料	アゾキシストロビン	イマザリル	クレソキシムメチル	シアゾファミド	ボスカリド
米・米加工品	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
油脂類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
豆類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
果実類	0.002	0.004	0.002	ND	ND
	0.17	0.34	0.17	0	0
	0.0034	0.0068	0.0034	0	0
緑黄色野菜	0.001	ND	ND	0.008	ND
	0.088	0	0	0.61	0
	0.0018	0	0	0.012	0
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	ND	ND	ND	0.002
	0	0	0	0	0.44
	0	0	0	0	0.0088
嗜好飲料	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
魚介類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
肉類・卵類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
乳類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
調味料	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
飲料水	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
一日総摂取量 ($\mu\text{g/day}$)	0.26	0.34	0.17	0.61	0.44
体重1kg当たりの摂取量 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	0.0052	0.0068	0.0034	0.012	0.0088

※定量下限値未満をNDとした

一日摂取許容量(ADI) ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	180	25	360	170	44
---	-----	----	-----	-----	----

※体重1kg当たりの摂取量と比較するため、一日摂取許容量(ADI)の単位を $\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ とした

表4-8 殺菌剤(アゾキシストロビン)の一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和5年度)

試料	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和5年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)
米・米加工品	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0
果実類	0.0021	0	0	0.0034
緑黄色野菜	0	0.0074	0.0037	0.0018
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0
嗜好飲料	0	0	0	0
魚介類	0	0	0	0
肉類・卵類	0	0	0	0
乳類	0	0	0	0
調味料	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0
計	0.0021	0.0074	0.0037	0.0052

※平成25年度及び27年度は非分析対象物質

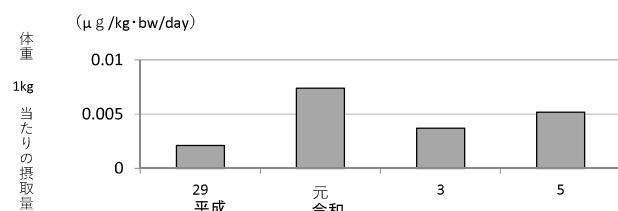


図1-6 殺菌剤(アゾキシストロビン)一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和5年度)

表4-9 殺菌剤(イマザリル)の一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和5年度)

試料	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和5年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)
米・米加工品	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0
果実類	0.011	0.0019	0.0075	0.0068
緑黄色野菜	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0
嗜好飲料	0	0	0	0
魚介類	0	0	0	0
肉類・卵類	0	0	0	0
乳類	0	0	0	0
調味料	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0
計	0.011	0.0019	0.0075	0.0068

※平成25年度及び27年度は非分析対象物質

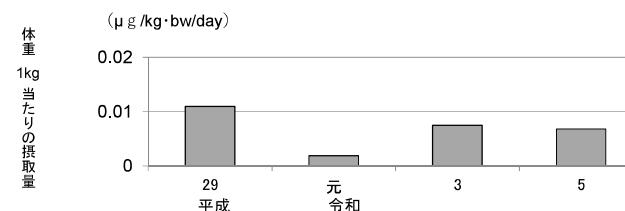


図1-7 殺菌剤(イマザリル)一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和5年度)

表4-10 殺菌剤(クレスキシムメチル)の一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和5年度)

試料	平成29年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和5年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)
米・米加工品	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0.0034
緑黄色野菜	0.0016	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0
嗜好飲料	0	0	0	0
魚介類	0	0	0	0
肉類・卵類	0	0	0	0
乳類	0	0	0	0
調味料	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0
計	0.0016	0	0	0.0034

※平成25年度及び27年度は非分析対象物質

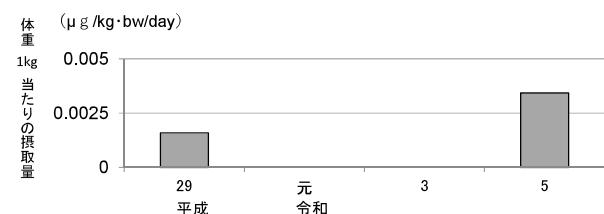


図1-8 殺菌剤(クレスキシムメチル)一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和5年度)

表4-11 殺菌剤(シアドファミド)の一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和5年度)

試料	平成29年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和5年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)
米・米加工品	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0
緑黄色野菜	0.0064	0	0	0.012
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0
嗜好飲料	0	0	0	0
魚介類	0	0	0	0
肉類・卵類	0	0	0	0
乳類	0	0	0	0
調味料	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0
計	0.0064	0	0	0.012

※平成25年度及び27年度は非分析対象物質

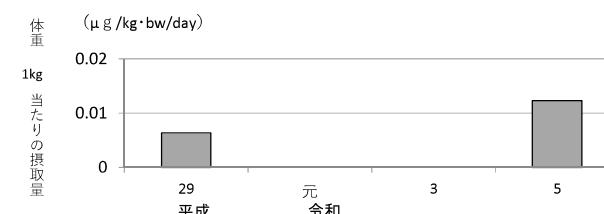


図1-9 殺菌剤(シアドファミド)一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和5年度)

表4-12 殺菌剤(ボスカリド)の一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和5年度)

試料	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和5年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)
米・米加工品	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0
油脂類	0	0.00022	0.00021	0
豆類	0	0	0	0
果実類	0	0	0.0038	0
緑黄色野菜	0.0080	0	0.0055	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0.0088
嗜好飲料	0	0	0	0
魚介類	0	0	0	0
肉類・卵類	0	0	0	0
乳類	0	0	0	0
調味料	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0
計	0.0080	0.00022	0.0095	0.0088

※平成25年度及び27年度は非分析対象物質

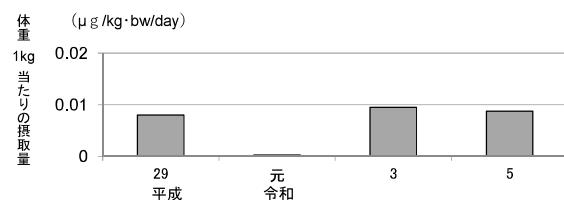


図1-10 殺菌剤(ボスカリド)一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和5年度)

表4-13 ND=定量下限値 × 1/5 と設定した場合の体重1 kg当たりの一日摂取量(令和5年度)
(有機リン系農薬)

試料	有機リン系農薬 (1項目当たり) ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)
米・米加工品	0.0020
その他穀類・種実類・いも類	0.0011
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.00021
油脂類	0.000050
豆類	0.00023
果実類	0.00034
緑黄色野菜	0.00035
その他の野菜・きのこ・藻類	0.00088
嗜好飲料	0.0025
魚介類	0.00031
肉類・卵類	0.00069
乳類	0.00067
調味料	0.00026
飲料水	0.0024
計	0.012

表4-14 ND=定量下限値 × 1/5 と設定した場合の体重1 kg当たりの一日摂取量(令和5年度)
(ネオニコチノイド系農薬)

試料	アセタミブリド ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	イミダクロブリド ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	クロチアニジン ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	ジノテフラン ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	チアメトキサム ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	他のネオニコチ ノイド系農薬 (1項目当たり) ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)
米・米加工品	0.0020	0.0020	0.0020	0.039	0.0020	0.0020
その他穀類・種実類・いも類	0.0011	0.0011	0.0011	0.0011	0.0011	0.0011
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.00021	0.00021	0.00021	0.00021	0.00021	0.00021
油脂類	0.000050	0.000050	0.000050	0.000050	0.000050	0.000050
豆類	0.00023	0.00023	0.00023	0.00023	0.00023	0.00023
果実類	0.00034	0.00034	0.00034	0.00034	0.00034	0.00034
緑黄色野菜	0.019	0.0018	0.00035	0.028	0.00035	0.00035
その他の野菜・きのこ・藻類	0.00088	0.00088	0.0088	0.0044	0.013	0.00088
嗜好飲料	0.0025	0.0025	0.0025	0.0025	0.0025	0.0025
魚介類	0.00031	0.00031	0.00031	0.00031	0.00031	0.00031
肉類・卵類	0.00069	0.00069	0.00069	0.00069	0.00069	0.00069
乳類	0.00067	0.00067	0.00067	0.00067	0.00067	0.00067
調味料	0.00026	0.00026	0.00026	0.00026	0.00026	0.00026
飲料水	0.0024	0.0024	0.0024	0.0024	0.0024	0.0024
計	0.031	0.013	0.020	0.080	0.024	0.012

一日摂取許容量(ADI) ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	71	57	97	220	18
---	----	----	----	-----	----

※体重1 kg当たりの摂取量と比較するため、一日摂取許容量(ADI)の単位を $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$ とした

表4-15 ND=定量下限値×1/5と設定した場合の体重1kg当たりの一日摂取量(令和5年度)
(その他の殺虫剤)

試料	その他の 殺虫剤 (1項目当たり) ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)
米・米加工品	0.0020
その他穀類・種実類・いも類	0.0011
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.00021
油脂類	0.000050
豆類	0.00023
果実類	0.00034
緑黄色野菜	0.00035
その他の野菜・きのこ・藻類	0.00088
嗜好飲料	0.0025
魚介類	0.00031
肉類・卵類	0.00069
乳類	0.00067
調味料	0.00026
飲料水	0.0024
計	0.012

表4-16 ND=定量下限値×1/5と設定した場合の体重1kg当たりの一日摂取量(令和5年度)
(殺菌剤)

試料	アゾキシストロビン ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	イマザリル ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	クレスキシムメチル ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	シアゾファミド ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	ボスカリド ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	その他の 殺菌剤 (1項目当たり) ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)
米・米加工品	0.0020	0.0020	0.0020	0.0020	0.0020	0.0020
その他穀類・種実類・いも類	0.0011	0.0011	0.0011	0.0011	0.0011	0.0011
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.00021	0.00021	0.00021	0.00021	0.00021	0.00021
油脂類	0.000050	0.000050	0.000050	0.000050	0.00005	0.000050
豆類	0.00023	0.00023	0.00023	0.00023	0.00023	0.00023
果実類	0.0034	0.0068	0.0034	0.00034	0.00034	0.00034
緑黄色野菜	0.0018	0.00035	0.00035	0.012	0.00035	0.00035
その他の野菜・きのこ・藻類	0.00088	0.00088	0.00088	0.00088	0.0088	0.00088
嗜好飲料	0.0025	0.0025	0.0025	0.0025	0.0025	0.0025
魚介類	0.00031	0.00031	0.00031	0.00031	0.00031	0.00031
肉類・卵類	0.00069	0.00069	0.00069	0.00069	0.00069	0.00069
乳類	0.00067	0.00067	0.00067	0.00067	0.00067	0.00067
調味料	0.00026	0.00026	0.00026	0.00026	0.00026	0.00026
飲料水	0.0024	0.0024	0.0024	0.0024	0.0024	0.0024
計	0.016	0.018	0.015	0.024	0.020	0.012

一日摂取許容量(ADI) ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	180	25	360	170	44
---	-----	----	-----	-----	----

※体重1kg当たりの摂取量と比較するため、一日摂取許容量(ADI)の単位を $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$ とした

表4-17 残留農薬の一日摂取量(令和5年度)

上段:含有量(μg/g)、中段:一日総摂取量(μg/day)、下段:寄与率(%)

定量下限値:0.001 μg/g

試料	ネオニコチノイド系農薬					殺菌剤				
	アセタミブリド	イミダクロブリド	クロチアニジン	ジノテフラン	チメトキサム	アゾキシストロビン	イマザリル	クレソキシムメチル	シアゾファミド	ボスカリド
米・米加工品	ND	ND	ND	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	2.0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	55	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油脂類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
果実類	ND	ND	ND	ND	0.002	0.004	0.002	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0.17	0.34	0.17	0	0	0
	0	0	0	0	66	100	100	0	0	0
緑黄色野菜	0.012	0.001	ND	0.017	ND	0.001	ND	ND	0.008	ND
	0.97	0.088	0	1.4	0	0.088	0	0	0.61	0
	100	100	0	39	0	34	0	0	100	0
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	ND	0.002	0.001	0.003	ND	ND	ND	ND	0.002
	0	0	0.44	0.22	0.66	0	0	0	0	0.44
	0	0	100	6	100	0	0	0	0	100
嗜好飲料	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肉類・卵類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調味料	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料水	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一日総摂取量 (μg/day)	0.97	0.088	0.44	3.6	0.66	0.26	0.34	0.17	0.61	0.44
体重1kg当たりの摂取量 (μg/kg*bw/day)	0.019	0.0018	0.0088	0.071	0.013	0.0052	0.0068	0.0034	0.012	0.0088
一日摂取許容量(ADI) (μg/kg*bw/day)	71	57	97	220	18	180	25	360	170	44

※定量下限値未満をNDとした。

※体重1kg当たりの摂取量と比較するため、一日摂取許容量(ADI)の単位をμg/kg*bw/dayとした

表5-1 PCBの一日摂取量(令和5年度)

暫定一日摂取許容量(PADI) : 5 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$

試料	含有量 ($\mu\text{g/g}$)	一日総摂取量 ($\mu\text{g/day}$)	体重1kg当たりの 摂取量 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	寄与率 (%)
米・米加工品	ND	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	ND	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	0	0	0
油脂類	0.002	0.025	0.00050	10
豆類	ND	0	0	0
果実類	ND	0	0	0
緑黄色野菜	ND	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	0	0	0
嗜好飲料	ND	0	0	0
魚介類	0.004	0.23	0.0047	90
肉類・卵類	ND	0	0	0
乳類	ND	0	0	0
調味料	ND	0	0	0
飲料水	ND	0	0	0
計		0.26	0.0052	100

※定量下限値未満をNDとした

表5-2 PCB一日摂取量の経年変化(平成17年度～令和5年度)

PADI : 5 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$											
試料	平成17年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成18年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成19年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成20年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成21年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成22年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成23年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成24年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成25年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成26年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成27年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0	0.0039	0	0	0	0
調味料・嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類	0.011	0.011	0.015	0.020	0.021	0.011	0.012	0.0088	0.010	0.0059	0.0070
肉類・卵類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の食品	0	0	0	0	0	0.00012	0.00012	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0.011	0.011	0.015	0.020	0.021	0.011	0.013	0.0088	0.014	0.0059	0.0070
試料	平成28年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成30年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和2年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和4年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和5年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)			
米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油脂類	0.00025	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00050
豆類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類	0.0065	0.012	0.0092	0.0090	0.0068	0.0039	0.0077	0.0047			
肉類・卵類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調味料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0.0068	0.012	0.0092	0.0090	0.0068	0.0039	0.0077	0.0052			

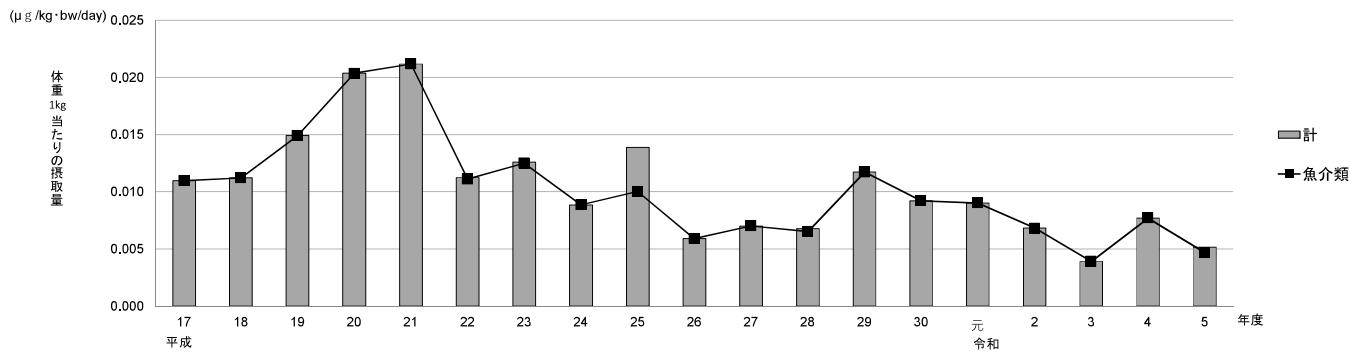


図2 PCB一日摂取量の経年変化(平成17年度～令和5年度)

表5-3 試料のPCB濃度の経年変化(平成17年度～令和5年度)

※定量下限値未満をNDとした

※定量下限値未満をNDとし

表5-4 PCB一日摂取量寄与率の経年変化(平成17年度～令和5年度)

表6-1 総水銀の一日摂取量(令和5年度)

試料	含有量 ($\mu\text{g/g}$)	一日総摂取量 ($\mu\text{g/day}$)	体重1kg当たりの 摂取量 ($\mu\text{g/kg} \cdot \text{bw/day}$)	寄与率 (%)
米・米加工品	ND	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	ND	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	0	0	0
油脂類	ND	0	0	0
豆類	ND	0	0	0
果実類	ND	0	0	0
緑黄色野菜	ND	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	0	0	0
嗜好飲料	ND	0	0	0
魚介類	0.119	6.4	0.13	97
肉類・卵類	0.001	0.17	0.0035	2.7
乳類	ND	0	0	0
調味料	ND	0	0	0
飲料水	ND	0	0	0
計		6.5	0.13	100

※定量下限値未満をNDとした

表7-1 メチル水銀の一日摂取量(令和5年度)

耐容週間摂取量(TWI) : 2 $\mu\text{g/kg} \cdot \text{bw/week}$

試料	含有量 ($\mu\text{g/g}$)	一日総摂取量 ($\mu\text{g/day}$)	体重1kg当たりの 摂取量 ($\mu\text{g/kg} \cdot \text{bw/day}$)	寄与率 (%)
米・米加工品	ND	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	ND	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	0	0	0
油脂類	ND	0	0	0
豆類	ND	0	0	0
果実類	ND	0	0	0
緑黄色野菜	ND	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	0	0	0
嗜好飲料	ND	0	0	0
魚介類	0.117	6.3	0.13	97
肉類・卵類	0.001	0.17	0.0035	2.7
乳類	ND	0	0	0
調味料	ND	0	0	0
飲料水	ND	0	0	0
計		6.5	0.13	100

※定量下限値未満をNDとした

表6-2 総水銀一日摂取量の経年変化(平成17年度～令和5年度)

試料	平成17年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	平成18年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	平成19年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	平成20年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	平成21年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	平成22年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	平成23年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	平成24年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	平成25年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	平成26年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	平成27年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	試料	平成28年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	平成30年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	令和2年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	令和4年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	令和5年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^{\star}\text{bw/day}$)	
米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	0.0027	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	豆類	0	0	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	果実類	0	0	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0.0044	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0	0	0
調味料・嗜好飲料	0.013	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類	0.13	0.16	0.15	0.18	0.17	0.20	0.17	0.15	0.18	0.16	0.16	0.16	魚介類	0.15	0.24	0.16	0.092	0.11	0.094	0.15	0.13
肉類・卵類	0.0047	0	0	0	0.011	0.013	0.0084	0	0	0.0085	0.0085	0.0085	肉類・卵類	0.0052	0	0	0	0.0064	0.0031	0.014	0.0035
乳類	0.0031	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	乳類	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	調味料	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0.16	0.16	0.15	0.18	0.18	0.21	0.18	0.15	0.18	0.17	0.17	0.17	計	0.16	0.24	0.16	0.092	0.12	0.097	0.16	0.13

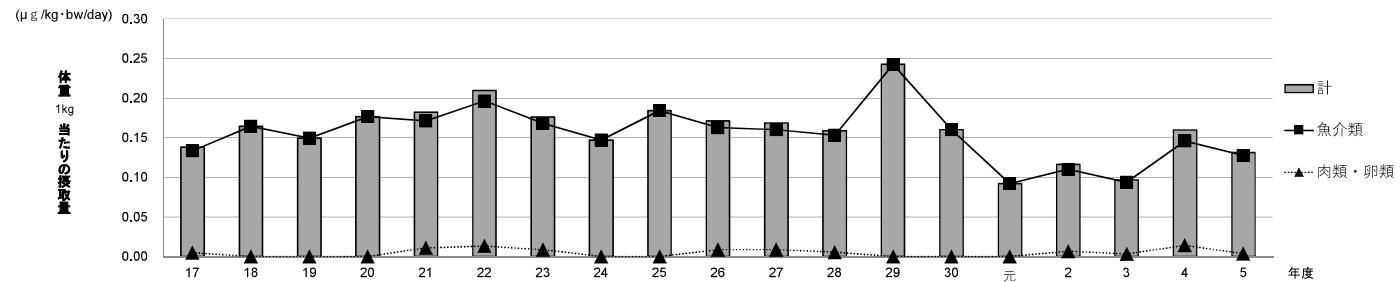


図3 総水銀一日摂取量の経年変化(平成17年度～令和5年度)

表7-2 メチル水銀一日摂取量の経年変化(平成17年度～令和5年度)

試料	TWI : 2 $\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$										
	TWI杏7で除した値 : 0.29 $\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$										
試料	平成17年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)	平成18年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)	平成19年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)	平成20年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)	平成21年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)	平成22年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)	平成23年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)	平成24年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)	平成25年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)	平成26年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)	平成27年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調味料・嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類	0.12	0.14	0.15	0.14	0.16	0.12	0.096	0.14	0.13	0.13	0.16
肉類・卵類	0.0047	0	0	0.0086	0.013	0.011	0	0	0.0057	0.0085	0
乳類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0.12	0.14	0.15	0.14	0.16	0.13	0.11	0.14	0.13	0.13	0.17

試料	平成28年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)					平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)					平成30年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)					令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)		令和2年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)		令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)		令和4年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)		令和5年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}^*\text{bw}/\text{day}$)	
米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類	0.15	0.22	0.11	0.072	0.090	0.090	0.14	0.13	0.11	0.072	0.093	0.090	0.16	0.22	0.11	0.072	0.090	0.16	0.22	0.11	0.072	0.093	0.090	0.16	0.13
肉類・卵類	0.0052	0	0	0	0.0032	0	0.014	0.0035	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調味料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0.16	0.22	0.11	0.072	0.093	0.090	0.16	0.22	0.11	0.072	0.093	0.090	0.16	0.22	0.11	0.072	0.090	0.16	0.22	0.11	0.072	0.093	0.090	0.16	0.13

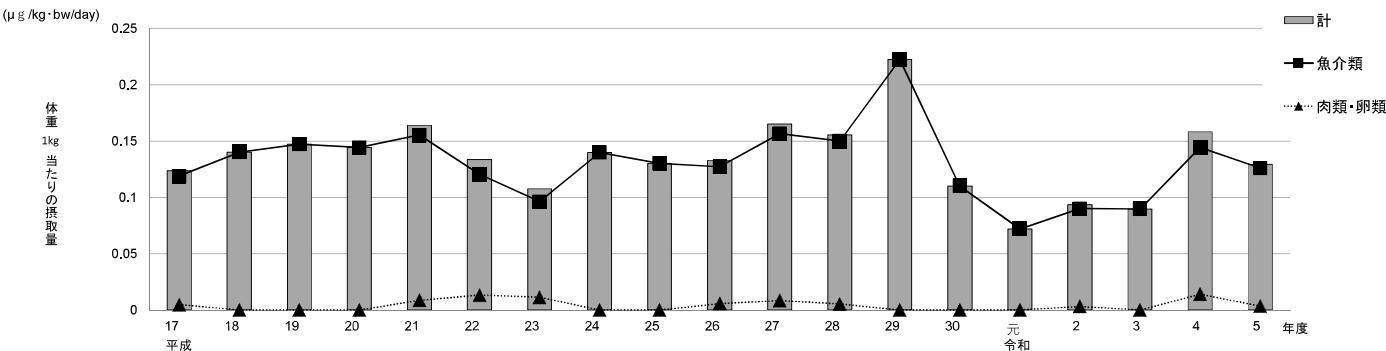


図4 メチル水銀一日摂取量の経年変化(平成17年度～令和5年度)

表6-3 試料の総水銀濃度の経年変化(平成17年度～令和5年度)

試料	平成17年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成18年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成19年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成20年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成21年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成22年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成23年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成24年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成25年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成26年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成27年度 ($\mu\text{g/g}$)
米・米加工品	ND										
その他穀類・種実類・いも類	ND										
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND										
油脂類	ND										
豆類	0.002	ND									
果実類	ND										
緑黄色野菜	ND										
その他の野菜・きのこ・藻類	0.001	ND									
調味料・嗜好飲料	0.001	ND									
魚介類	0.095	0.126	0.112	0.136	0.132	0.142	0.127	0.113	0.154	0.163	0.127
肉類・卵類	0.002	ND	ND	0.007	0.007	0.004	ND	ND	0.004	0.004	ND
乳類	0.001	ND									
その他の食品	ND										
飲料水	ND										

※定量下限値未満をNDとした

試料	平成28年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成29年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成30年度 ($\mu\text{g/g}$)	令和元年度 ($\mu\text{g/g}$)	令和2年度 ($\mu\text{g/g}$)	令和3年度 ($\mu\text{g/g}$)	令和4年度 ($\mu\text{g/g}$)	令和5年度 ($\mu\text{g/g}$)
米・米加工品	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他穀類・種実類・いも類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
油脂類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
豆類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
果実類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
緑黄色野菜	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
嗜好飲料	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
魚介類	0.133	0.203	0.155	0.106	0.118	0.104	0.136	0.119
肉類・卵類	0.003	ND	ND	0.003	0.002	0.005	0.001	ND
乳類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
調味料	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
飲料水	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※定量下限値未満をNDとした

表7-3 試料のメチル水銀濃度の経年変化(平成17年度～令和5年度)

試料	平成17年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成18年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成19年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成20年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成21年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成22年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成23年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成24年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成25年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成26年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成27年度 ($\mu\text{g/g}$)
米・米加工品	ND										
その他穀類・種実類・いも類	ND										
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND										
油脂類	ND										
豆類	ND										
果実類	ND										
緑黄色野菜	ND										
その他の野菜・きのこ・藻類	ND										
調味料・嗜好飲料	ND										
魚介類	0.088	0.107	0.111	0.111	0.120	0.087	0.073	0.107	0.110	0.127	0.124
肉類・卵類	0.002	ND	ND	0.005	0.007	0.006	ND	ND	0.003	0.004	ND
乳類	ND										
その他の食品	ND										
飲料水	ND										

※定量下限値未満をNDとした

試料	平成28年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成29年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成30年度 ($\mu\text{g/g}$)	令和元年度 ($\mu\text{g/g}$)	令和2年度 ($\mu\text{g/g}$)	令和3年度 ($\mu\text{g/g}$)	令和4年度 ($\mu\text{g/g}$)	令和5年度 ($\mu\text{g/g}$)
米・米加工品	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他穀類・種実類・いも類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
油脂類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
豆類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
果実類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
緑黄色野菜	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
嗜好飲料	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
魚介類	0.130	0.187	0.105	0.082	0.100	0.100	0.135	0.117
肉類・卵類	0.003	ND	ND	ND	0.002	ND	0.005	0.001
乳類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
調味料	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
飲料水	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※定量下限値未満をNDとした

表6-4 総水銀一日摂取量寄与率の経年変化(平成17年度～令和5年度)

試料	平成17年度 寄与率(%)	平成18年度 寄与率(%)	平成19年度 寄与率(%)	平成20年度 寄与率(%)	平成21年度 寄与率(%)	平成22年度 寄与率(%)	平成23年度 寄与率(%)	平成24年度 寄与率(%)	平成25年度 寄与率(%)	平成26年度 寄与率(%)	平成27年度 寄与率(%)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	1.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	2.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調味料・嗜好飲料	8.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類	83	100	100	100	94	94	95	100	100	95	95
肉類・卵類	2.9	0	0	0	5.9	6.3	4.8	0	0	5.0	5.0
乳類	1.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

試料	平成28年度 寄与率(%)	平成29年度 寄与率(%)	平成30年度 寄与率(%)	令和元年度 寄与率(%)	令和2年度 寄与率(%)	令和3年度 寄与率(%)	令和4年度 寄与率(%)	令和5年度 寄与率(%)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0	0	0
嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類	97	100	100	100	94	97	97	97
肉類・卵類	3.3	0	0	0	5.7	3.2	8.8	2.7
乳類	0	0	0	0	0	0	0	0
調味料	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0
計	100	100	100	100	100	100	100	100

表7-4 メチル水銀一日摂取量寄与率の経年変化(平成17年度～令和5年度)

試料	平成17年度 寄与率(%)	平成18年度 寄与率(%)	平成19年度 寄与率(%)	平成20年度 寄与率(%)	平成21年度 寄与率(%)	平成22年度 寄与率(%)	平成23年度 寄与率(%)	平成24年度 寄与率(%)	平成25年度 寄与率(%)	平成26年度 寄与率(%)	平成27年度 寄与率(%)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調味料・嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類	96	100	100	100	95	90	90	100	100	96	95
肉類・卵類	3.8	0	0	0	5.3	9.9	10	0	0	4.3	5.1
乳類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

試料	平成28年度 寄与率(%)	平成29年度 寄与率(%)	平成30年度 寄与率(%)	令和元年度 寄与率(%)	令和2年度 寄与率(%)	令和3年度 寄与率(%)	令和4年度 寄与率(%)	令和5年度 寄与率(%)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0	0	0
嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類	97	100	100	100	97	100	97	97
肉類・卵類	3.4	0	0	0	3.4	0	0	2.7
乳類	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の食品	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0
計	100	100	100	100	100	100	100	100

表8-1 カドミウムの一日摂取量(令和5年度)

試料	含有量 ($\mu\text{g/g}$)	一日総摂取量 ($\mu\text{g/day}$)	体重1kg当たりの 摂取量 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	寄与率 (%)
米・米加工品	0.032	9.3	0.19	48
その他穀類・種実類・いも類	0.019	3.0	0.060	16
砂糖・甘味料類・菓子類	0.010	0.36	0.0073	2
油脂類	ND	0	0	0
豆類	0.014	0.82	0.016	4
果実類	ND	0	0	0
緑黄色野菜	0.011	0.88	0.018	5
その他の野菜・きのこ・藻類	0.017	3.5	0.070	18
嗜好飲料	ND	0	0	0
魚介類	0.016	0.85	0.017	4
肉類・卵類	ND	0	0	0
乳類	ND	0	0	0
調味料	0.008	0.53	0.011	3
飲料水	ND	0	0	0
計		19	0.38	100

※定量下限値未満をNDとした

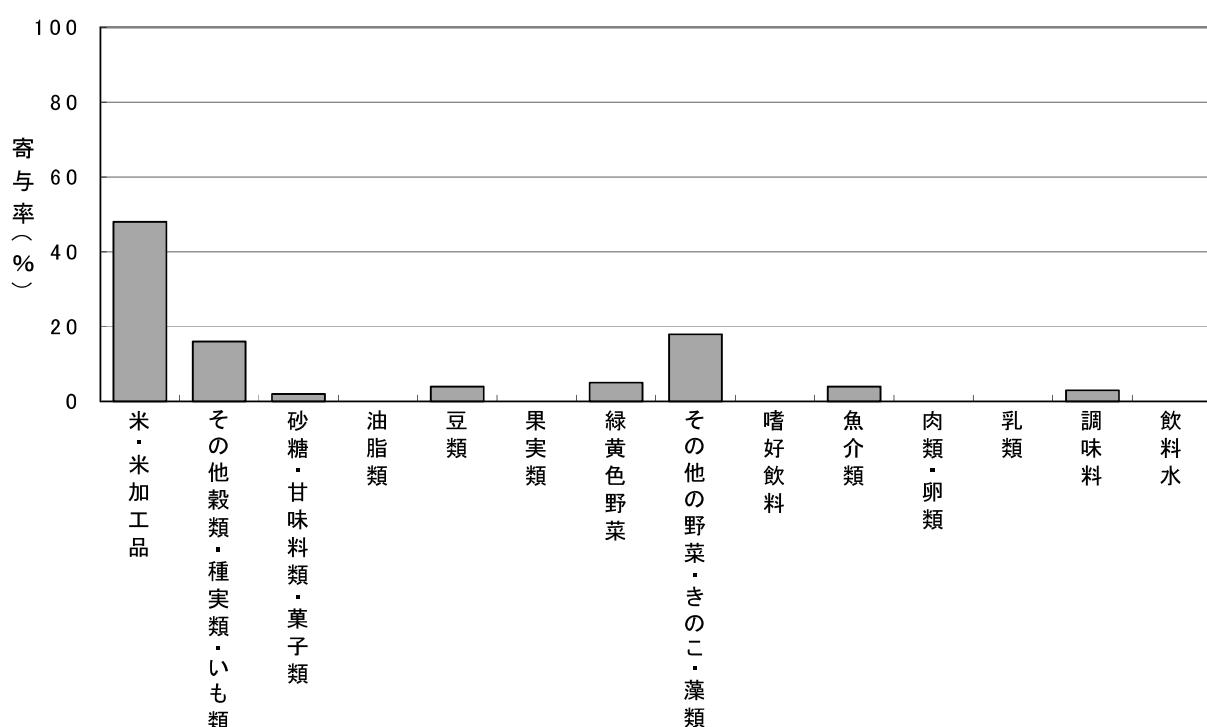


図5-1 カドミウムの一日摂取量の寄与率(令和5年度)

表8-2 カドミウムの一日摂取量の経年変化(平成17年度～令和5年度)

試料	TWI TWIを7で除した値										
	平成17年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成18年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成19年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成20年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成21年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成22年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成23年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成24年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成25年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成26年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成27年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)
米・米加工品	0.20	0.092	0.16	0.14	0.091	0.078	0.12	0.18	0.19	0.076	0.21
その他穀類・種実類・いも類	0.073	0.063	0.078	0.070	0.064	0.070	0.053	0.055	0.052	0.047	0.072
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.012	0.0098	0.0098	0.0064	0.0074	0.0060	0.0055	0.0069	0.0059	0.011	0.0094
油脂類	0	0.0016	0.00079	0.00074	0.00073	0.00037	0	0.00038	0.00074	0.00035	0.0015
豆類	0.026	0.023	0.033	0.023	0.017	0.022	0.030	0.026	0.016	0.017	0.027
果実類	0	0.0080	0.0080	0	0.0023	0	0.0020	0.0020	0.0045	0.0024	0.011
緑黄色野菜	0.025	0.020	0.025	0.020	0.030	0.028	0.011	0.014	0.018	0.023	0.021
その他の野菜・きのこ・藻類	0.062	0.074	0.14	0.12	0.10	0.056	0.083	0.095	0.070	0.12	0.062
調味料・嗜好飲料	0	0.027	0.040	0.013	0.027	0.014	0.013	0.026	0.028	0.031	0.045
魚介類	0.020	0.024	0.026	0.015	0.021	0.041	0.025	0.019	0.018	0.012	0.016
肉類・卵類	0	0.0048	0.0088	0.0086	0.0086	0.0026	0	0	0	0.0028	0
乳類	0	0.0031	0.0031	0.0028	0.0052	0.0025	0	0	0	0	0
その他の食品	0.0014	0.0014	0.0019	0.0012	0.0018	0.00072	0.00096	0.0012	0.00048	0.0011	0.00043
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0.42	0.35	0.54	0.42	0.40	0.32	0.34	0.43	0.41	0.34	0.47
試料	平成28年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成30年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和2年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和4年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和5年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)			
米・米加工品	0.083	0.072	0.20	0.34	0.16	0.18	0.22	0.19			
その他穀類・種実類・いも類	0.055	0.062	0.051	0.054	0.044	0.046	0.063	0.060			
砂糖・甘味料類・菓子類	0.0067	0.0057	0.0049	0.0076	0.0054	0.0065	0.0088	0.0073			
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0			
豆類	0.018	0.021	0.017	0.013	0.016	0.015	0.018	0.016			
果実類	0.0042	0	0	0.0038	0	0	0	0			
緑黄色野菜	0.0096	0.013	0.013	0.013	0.018	0.011	0.015	0.018			
その他の野菜・きのこ・藻類	0.064	0.058	0.052	0.080	0.065	0.051	0.046	0.070			
嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0			
魚介類	0.020	0.037	0.011	0.022	0.011	0.012	0.020	0.017			
肉類・卵類	0	0	0	0	0	0	0	0			
乳類	0	0	0	0	0	0	0	0			
調味料	0.00043	0.013	0.013	0.015	0.015	0.013	0.011	0.011			
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0			
計	0.26	0.28	0.36	0.55	0.33	0.41	0.38				

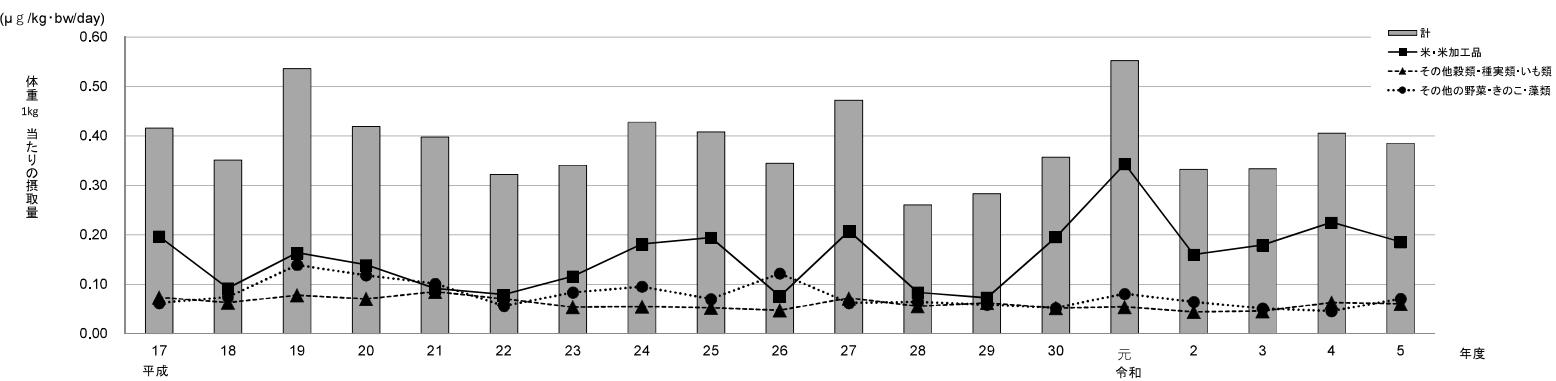


図5-2 カドミウムの一日摂取量の経年変化(平成17年度～令和5年度)

表8-3 試料のカドミウム濃度の経年変化(平成17年度～令和5年度)

定量下限値: 平成17年度は0.005 μg/g、平成18年度以降は0.001 μg/g

※定量下限値未満をNDとした

※定量下限値未満をNDとした

表8-4 カドミウムの一日摂取量寄与率の経年変化(平成17年度～令和5年度)

※定量下限値未満をNDと

表9-1 鉛の一日摂取量(令和5年度)

試料	含有量 ($\mu\text{g/g}$)	一日総摂取量 ($\mu\text{g/day}$)	体重1kg当たりの 摂取量 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	寄与率 (%)
米・米加工品	ND	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0.002	0.27	0.0055	5.4
砂糖・甘味料類・菓子類	0.004	0.16	0.0031	3.1
油脂類	ND	0	0	0
豆類	0.003	0.18	0.0035	3.5
果実類	0.003	0.26	0.0051	5.1
緑黄色野菜	0.004	0.35	0.0070	6.9
その他の野菜・きのこ・藻類	0.006	1.3	0.026	26
嗜好飲料	0.002	1.3	0.025	25
魚介類	0.006	0.31	0.0062	6.1
肉類・卵類	0.003	0.35	0.0069	6.9
乳類	0.001	0.17	0.0033	3.3
調味料	0.007	0.46	0.0092	9.1
飲料水	ND	0	0	0
計		5.1	0.10	100

※定量下限値未満をNDとした

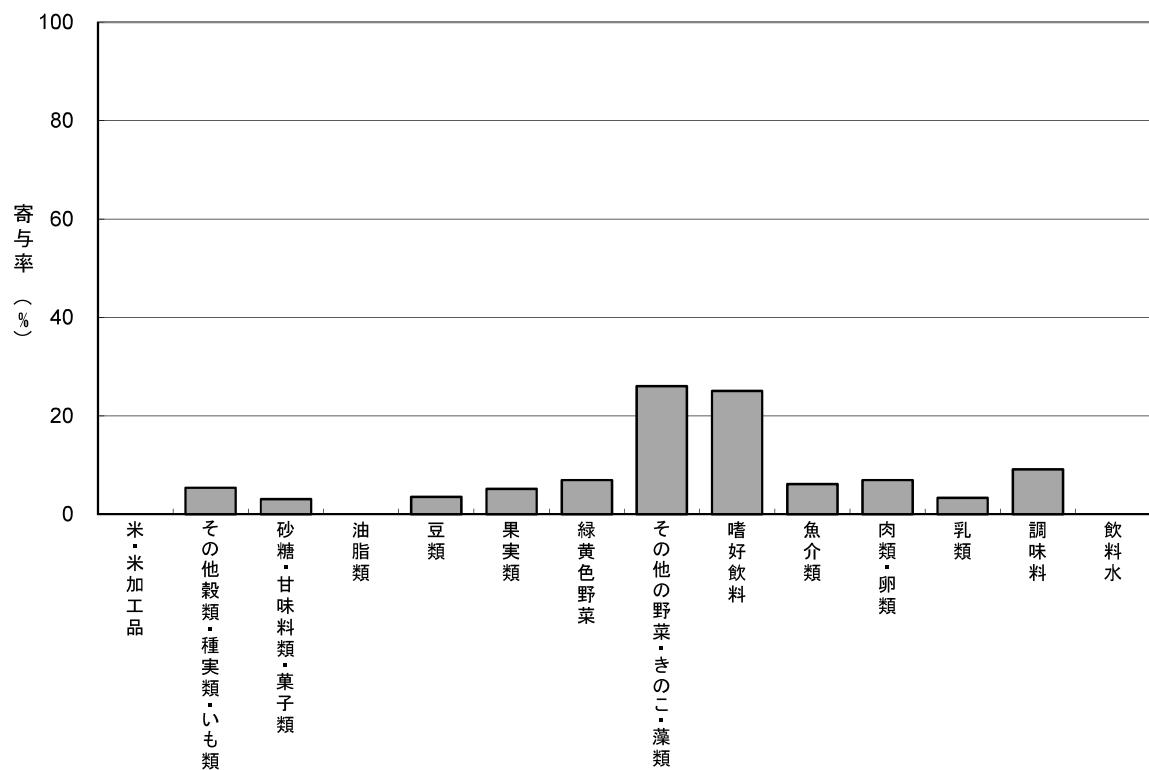


図6-1 鉛の一日摂取量の寄与率(令和5年度)

表9-2 鉛の一日摂取量の経年変化(平成18年度～令和5年度)

試料	平成18年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成19年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成20年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成21年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成22年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成23年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成24年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成25年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成26年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成27年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	試料	平成28年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成29年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	平成30年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和2年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和4年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	令和5年度 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)
米・米加工品	0	0	0.019	0.020	0.0098	0.048	0.068	0.075	0.076	0.066	米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0.0070	0.051	0.047	0.053	0.062	0.032	0	0.033	その他穀類・種実類・いも類	0.014	0.019	0	0	0.013	0.011	0.010	0.0055
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.0089	0.015	0.0074	0.020	0.0091	0.019	0.010	0.019	0.012	0.0073	砂糖・甘味料類・菓子類	0.0022	0.0038	0.0024	0.0066	0.0022	0.0022	0.0020	0.0031
油脂類	0	0.0043	0.00074	0	0.00037	0.0023	0.00076	0.0040	0.0011	0.0011	油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	0	0.0054	0.0041	0.0040	0.0060	0.011	0.0072	0.0074	0.0057	0.0069	豆類	0.0063	0.0036	0.0011	0.0066	0.0027	0.0028	0.0035	0.0035
果実類	0	0	0.011	0.014	0.0047	0.010	0	0.011	0.0048	0.0045	果実類	0.0042	0.0086	0.0042	0.011	0.0056	0.011	0.0051	0.0051
緑黄色野菜	0	0.0045	0	0.011	0.014	0.011	0.00032	0.0088	0.0062	0.0057	緑黄色野菜	0.0077	0.003	0	0.0056	0.0059	0.0092	0.0033	0.0070
その他の野菜・きのこ・藻類	0.054	0.059	0.052	0.064	0.039	0.088	0.037	0.031	0.024	0.038	その他の野菜・きのこ・藻類	0.021	0.025	0.047	0.018	0.037	0.021	0.025	0.026
調味料・嗜好飲料	0.093	0.013	0.013	0.053	0.042	0.079	0.026	0.014	0.031	0	嗜好飲料	0	0	0	0.052	0.052	0.039	0.025	0.025
魚介類	0.013	0.015	0.014	0.016	0.015	0.018	0.011	0.015	0.015	0.0059	魚介類	0.0082	0.012	0.0031	0.0038	0.0055	0.0052	0.011	0.0062
肉類・卵類	0.031	0.015	0.0086	0.011	0.011	0.0084	0	0.011	0.0057	0	肉類・卵類	0.0078	0	0	0.0032	0.0031	0.0035	0.0069	0.0069
乳類	0.044	0.044	0.0084	0.010	0.0076	0.0050	0.0075	0.018	0.0028	0.0026	乳類	0	0	0	0	0	0.010	0	0.0033
その他の食品	0.0014	0.0046	0.0030	0.0027	0.0024	0.0019	0.0023	0.0011	0.0011	0.0011	調味料	0.011	0.013	0.0074	0.017	0.013	0.017	0.011	0.0092
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0.25	0.18	0.15	0.28	0.21	0.36	0.23	0.25	0.18	0.17	計	0.082	0.094	0.066	0.12	0.14	0.13	0.099	0.10

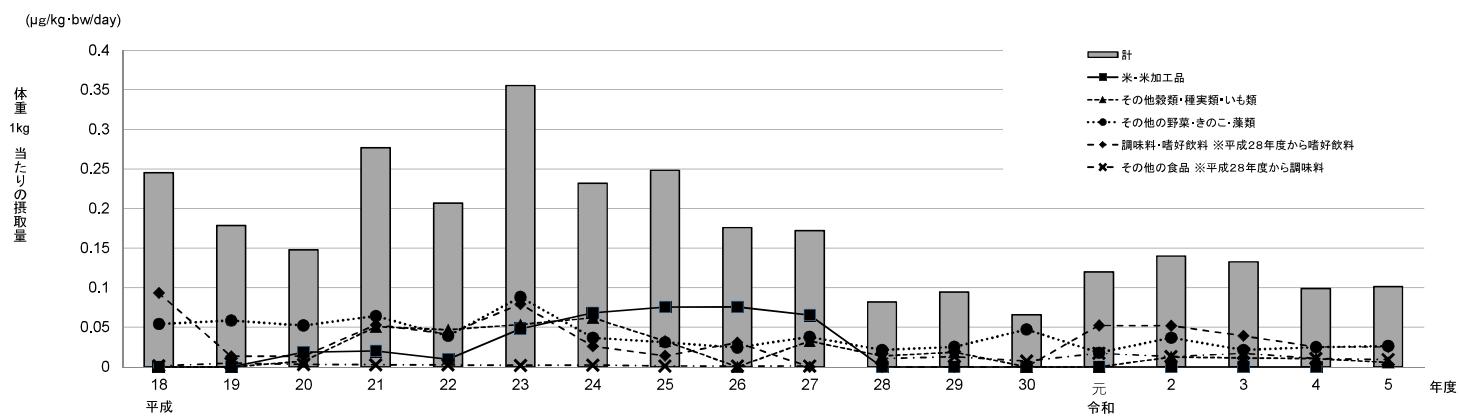


表9-3 試料の鉛濃度の経年変化(平成18年度～令和5年度)

試料	平成18年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成19年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成20年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成21年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成22年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成23年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成24年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成25年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成26年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成27年度 ($\mu\text{g/g}$)	試料	平成28年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成29年度 ($\mu\text{g/g}$)	平成30年度 ($\mu\text{g/g}$)	令和元年度 ($\mu\text{g/g}$)	令和2年度 ($\mu\text{g/g}$)	令和3年度 ($\mu\text{g/g}$)	令和4年度 ($\mu\text{g/g}$)	令和5年度 ($\mu\text{g/g}$)
米・米加工品	ND	ND	0.003	0.003	0.002	0.008	0.011	0.013	0.013	0.011	米・米加工品	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他穀類・種実類・いも類	ND	ND	0.002	0.010	0.010	0.012	0.013	0.009	ND	0.009	その他穀類・種実類・いも類	0.004	0.005	ND	ND	0.004	0.003	0.003	0.002
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.012	0.021	0.010	0.028	0.012	0.026	0.013	0.025	0.016	0.009	砂糖・甘味料類・菓子類	0.003	0.006	0.003	0.009	0.003	0.003	0.003	0.004
油脂類	ND	0.011	0.002	ND	0.001	0.006	0.002	0.011	0.003	0.003	油脂類	ND	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND
豆類	ND	0.004	0.003	0.003	0.005	0.009	0.006	0.006	0.004	0.005	豆類	0.005	0.003	0.001	0.005	0.002	0.003	0.003	0.003
果実類	ND	ND	0.005	0.006	0.002	0.005	ND	0.005	0.002	0.002	果実類	0.002	0.004	0.002	0.006	0.003	0.006	0.003	0.003
緑黄色野菜	ND	0.003	ND	0.006	0.008	0.007	0.002	0.005	0.003	0.003	緑黄色野菜	0.004	0.002	ND	0.003	0.003	0.005	0.002	0.004
その他の野菜・きのこ・藻類	0.015	0.016	0.013	0.018	0.010	0.023	0.009	0.008	0.006	0.009	その他の野菜・きのこ・藻類	0.005	0.007	0.012	0.004	0.009	0.005	0.006	0.006
調味料・嗜好飲料	0.007	0.001	0.001	0.004	0.003	0.006	0.002	0.001	0.002	ND	嗜好飲料	ND	ND	0.004	0.004	0.003	0.002	0.002	0.002
魚介類	0.010	0.011	0.010	0.012	0.011	0.014	0.008	0.013	0.006	0.006	魚介類	0.007	0.010	0.003	0.004	0.006	0.006	0.010	0.006
肉類・卵類	0.017	0.008	0.005	0.007	0.006	0.004	ND	0.005	0.003	ND	肉類・卵類	ND	0.003	ND	ND	0.002	0.001	0.003	0.003
乳類	0.014	0.014	0.003	0.004	0.003	0.002	0.003	0.007	0.001	0.001	乳類	ND	ND	ND	ND	0.003	ND	0.001	ND
その他の食品	0.012	0.039	0.025	0.023	0.020	0.016	0.019	0.009	0.009	0.008	調味料	0.007	0.007	0.004	0.008	0.006	0.008	0.008	0.007
飲料水	ND	飲料水	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND									

※定量下限値未満をNDとした

※定量下限値未満をNDとした

表9-4 鉛の一日摂取量寄与率の経年変化(平成18年度～令和5年度)

試料	平成18年度 寄与率(%)	平成19年度 寄与率(%)	平成20年度 寄与率(%)	平成21年度 寄与率(%)	平成22年度 寄与率(%)	平成23年度 寄与率(%)	平成24年度 寄与率(%)	平成25年度 寄与率(%)	平成26年度 寄与率(%)	平成27年度 寄与率(%)	試料	平成28年度 寄与率(%)	平成29年度 寄与率(%)	平成30年度 寄与率(%)	令和元年度 寄与率(%)	令和2年度 寄与率(%)	令和3年度 寄与率(%)	令和4年度 寄与率(%)	令和5年度 寄与率(%)
米・米加工品	0	0	13	7.3	4.7	14	29	30	43	38	米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	4.7	18	23	15	27	13	0	19	その他穀類・種実類・いも類	17	20	0	8.9	8.6	11.0	5.4	
砂糖類・甘味料類・菓子類	3.6	8.3	5.0	7.3	4.4	5.4	4.2	7.5	7.0	4.2	砂糖・甘味料類・菓子類	2.7	4.0	3.7	5.5	1.6	1.6	2.0	3.1
油脂類	0	2.4	0.5	0	0.18	0.64	0.32	1.6	0.60	0.64	油脂類	0	0.51	0	0	0	0	0	0
豆類	0	3.0	2.7	1.4	2.9	3.1	3.0	3.0	3.2	4.0	豆類	7.6	3.8	1.6	5.5	1.9	2.1	3.6	3.5
果実類	0	0	7.2	5.0	2.3	2.9	0	4.6	2.7	2.6	果実類	5.1	9.1	6.4	9.2	4.0	8.5	5.2	5.1
緑黄色野菜	0	2.5	0	4.0	6.8	3.0	1.4	3.6	3.5	3.3	緑黄色野菜	9.4	3.4	0	4.7	4.2	6.9	3.3	6.9
その他の野菜・きのこ・藻類	22	33	35	23	19	25	16	12	14	22	その他の野菜・きのこ・藻類	26	27	72	15	26	16	25	26
調味料・嗜好飲料	38	7.5	9.1	19	20	22	11	5.6	17	0	嗜好飲料	0	0	43	37	30	25	25	
魚介類	5.3	8.3	9.2	5.7	7.2	5.0	4.5	6.0	3.4	4.0	魚介類	9.9	12	4.7	3.2	3.9	11	6.1	
肉類・卵類	13	8.2	5.8	3.9	5.1	2.4	0	4.3	3.2	0	肉類・卵類	10	6.8	0	0	2.3	2.4	3.5	6.9
乳類	18	24	5.7	3.8	3.7	1.4	3.2	7.4	1.6	1.5	乳類	0	0	0	0	0	7.6	0	3.3
その他の食品	0.57	2.6	2.0	1.0	1.2	0.54	0.97	0.43	0.60	0.66	調味料	13	14	11	14	9.2	13	11	9.1
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	計	100	100	100	100	100	100	100	100

表10 ND=0と設定した場合の体重1kg当たりの一日摂取量(令和5年度)
【PCB、総水銀、メチル水銀、カドミウム、鉛】

試料	PCB ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	総水銀 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	メチル水銀 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	カドミウム ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	鉛 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)
米・米加工品	0	0	0	0.19	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0.060	0.0055
砂糖・甘味料類・菓子類	0	0	0	0.0073	0.0031
油脂類	0.00050	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0.016	0.0035
果実類	0	0	0	0	0.0051
緑黄色野菜	0	0	0	0.018	0.0070
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0.070	0.026
嗜好飲料	0	0	0	0	0.025
魚介類	0.0047	0.13	0.13	0.017	0.0062
肉類・卵類	0	0.0035	0.0035	0	0.0069
乳類	0	0	0	0	0.0033
調味料	0	0	0	0.011	0.0092
飲料水	0	0	0	0	0
計	0.0052	0.13	0.13	0.38	0.10

◆耐容摂取量等

PCB	PADI 5 $\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$
総水銀	—
メチル水銀(Hgとして)	TWI 2 $\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/week}$ (0.29 $\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day} $)
カドミウム	TWI 7 $\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/week}$ (1 $\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day} $)
鉛	—

PADI:暫定一日摂取許容量、TWI:耐容週間摂取量

表11 ND=定量下限値 × 1/2 と設定した場合の体重1 kg当たりの一日摂取量(令和5年度)
【PCB、総水銀、メチル水銀、カドミウム、鉛】

試料	PCB ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	総水銀 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	メチル水銀 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	カドミウム ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)	鉛 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$)
米・米加工品	0.0049	0.0049	0.0049	0.19	0.0049
その他穀類・種実類・いも類	0.0027	0.0027	0.0027	0.060	0.0055
砂糖・甘味料類・菓子類	0.00052	0.00052	0.00052	0.0073	0.0031
油脂類	0.00050	0.00013	0.00013	0.00013	0.00013
豆類	0.00058	0.00058	0.00058	0.016	0.0035
果実類	0.00085	0.00085	0.00085	0.00085	0.0051
緑黄色野菜	0.00088	0.00088	0.00088	0.018	0.0070
その他の野菜・きのこ・藻類	0.0022	0.0022	0.0022	0.070	0.026
嗜好飲料	0.0063	0.0063	0.0063	0.0063	0.025
魚介類	0.0047	0.13	0.13	0.017	0.0062
肉類・卵類	0.0017	0.0035	0.0035	0.0017	0.0069
乳類	0.0017	0.0017	0.0017	0.0017	0.0033
調味料	0.00066	0.00066	0.00066	0.011	0.0092
飲料水	0.0060	0.0060	0.0060	0.0060	0.0060
計	0.034	0.16	0.16	0.40	0.11

◆耐容摂取量等

PCB	PADI 5 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day}$
総水銀	—
メチル水銀(Hgとして)	TWI 2 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/week}$ (0.29 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day} $)
カドミウム	TWI 7 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/week}$ (1 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw/day} $)
鉛	—

PADI:暫定一日摂取許容量、TWI:耐容週間摂取量

表12-1 放射性セシウムCs-134、Cs-137の一日摂取量及び年間放射線量(令和5年度)

試料	食品からの線量の上限 : 1 mSv/year					
	含有量(Bq/kg)		一日摂取量(Bq/day)		年間放射線量(mSv/year)	
	Cs-134	Cs-137	Cs-134	Cs-137	Cs-134	Cs-137
米・米加工品	ND(<0.04)	ND(<0.04)	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	ND(<0.04)	0.07	0	0.011	0	0.000053
砂糖・甘味料類・菓子類	ND(<0.04)	ND(<0.04)	0	0	0	0
油脂類	ND(<0.04)	ND(<0.05)	0	0	0	0
豆類	ND(<0.06)	0.10	0	0.0057	0	0.000027
果実類	ND(<0.04)	ND(<0.04)	0	0	0	0
緑黄色野菜	ND(<0.06)	ND(<0.06)	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	ND(<0.05)	0.09	0	0.019	0	0.000089
嗜好飲料	ND(<0.04)	ND(<0.04)	0	0	0	0
魚介類	ND(<0.05)	0.11	0	0.0059	0	0.000028
肉類・卵類	ND(<0.05)	ND(<0.06)	0	0	0	0
乳類	ND(<0.05)	ND(<0.05)	0	0	0	0
調味料	ND(<0.04)	ND(<0.04)	0	0	0	0
飲料水	ND(<0.04)	ND(<0.04)	0	0	0	0
計			0	0.042	0	0.00020
			合計	0.042	合計	0.00020

()内の数字は検出限界値

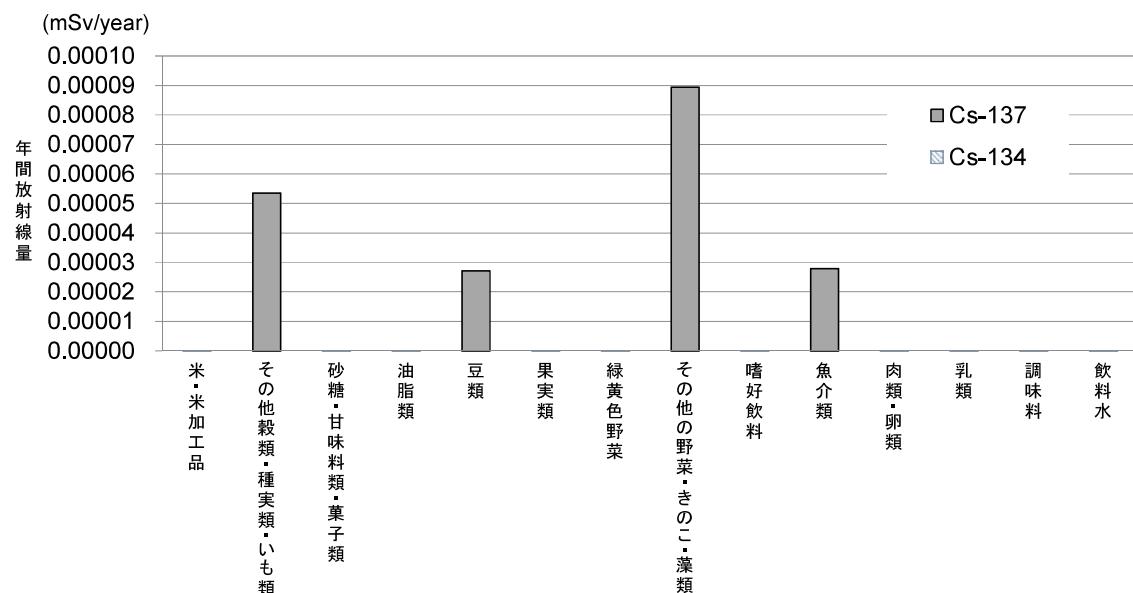


図7-1 放射性セシウムCs-134、Cs-137の年間放射線量(令和5年度)

表12-4 放射性セシウムCs-134、Cs-137間放射線量の経年変化(平成24年度～令和5年度)

試料	平成24年度				平成25年度				試料	平成26年度				平成27年度				試料	平成28年度				平成29年度				試料	令和元年度				令和2年度				試料	令和3年度				令和4年度				試料	令和5年度			
	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)		Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)		Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)		Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)																
米・米加工品	0.00013	0.00013	0	0	0	0.000069	0	0.000084	米・米加工品	0	0	0	0	0	0.000063	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
その他の穀類・糧実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0.000048	0	0	その他の穀類・糧実類・いも類	0	0.000051	0	0.000067	0	0.000099	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.000053	0														
砂糖類	0	0.000011	0	0	0.000012	0	0.000015	0	砂糖類	0	0	0	0.000010	0	0.000024	0	0.000014	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0	油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
豆類	0.000032	0.000033	0	0.000033	0	0	0	0	豆類	0	0.000018	0	0	0	0.000022	0	0.000040	0	豆類	0	0.000053	0	0.000043	0	0	0	0	豆類	0	0.000043	0	0	0	0	0	0	0	0	0.000027	0									
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
緑黄色野菜	0	0.000031	0	0	0	0	0.000039	0	緑黄色野菜	0	0.000028	0	0	0	0	0	0	0	緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0	緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
その他の野菜・きのこ・藻類	0.00015	0.00025	0	0	0.000089	0	0	0.000010	0.000034	その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0.000085	0	0.000012	0	0.000081	0	その他の野菜・きのこ・藻類	0	0.000090	0	0.000098	0	0	0	0	その他の野菜・きのこ・藻類	0	0.000049	0	0	0	0.000089	0													
調味料・嗜好飲料	0	0.00022	0	0	0	0	0.000018	0	調味料・嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0	調味料・嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0	調味料・嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
魚介類	0.000037	0.000075	0	0.000042	0	0.000036	0	0.000035	魚介類	0	0.000030	0	0.000036	0	0.000030	0	0.000017	0	魚介類	0	0.000017	0	0.000011	0	0	0	0	魚介類	0	0.000022	0	0	0	0.000028	0														
肉類・卵類	0.000047	0.000092	0.000051	0.000074	0	0.000046	0	0.000050	肉類・卵類	0	0.000029	0	0	0	0.000033	0	0.000037	0	肉類・卵類	0	0	0	0.000039	0	0	0	0	肉類・卵類	0	0.000041	0	0	0	0	0														
乳類	0	0.000095	0	0.000010	0	0.000060	0	0.000073	乳類	0	0.000052	0	0	0	0.000042	0	0.000047	0	乳類	0	0	0	0.000040	0	0	0	0	乳類	0	0	0	0	0	0	0	0													
その他の食品	0	0.0000014	0	0	0	0	0	0.000014	その他の食品	0	0	0	0	0	0	0	0	その他の食品	0	0	0	0	0	0	0	0	その他の食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
合計	0.00039	0.00095	0.000051	0.000035	0	0.000063	0.000010	0.000062	合計	0.00021	0	0.000020	0	0.000043	0	0.000026	0	合計	0.00020	0	0.000028	0	0.000020	0	0	0.000020	0	合計	0.00020	0	0.000028	0	0.000020	0	0	0.000020	0												
合計	0.0013	合計	0.00040	合計	0.00063	合計	0.00072	合計	0.00021	合計	0.00020	合計	0.00043	合計	0.00026	合計	0.00020	合計	0.00028	合計	0.00020	合計	0.00028	合計	0.00020	合計	0.00020	合計	0.00020	合計	0.00020																		

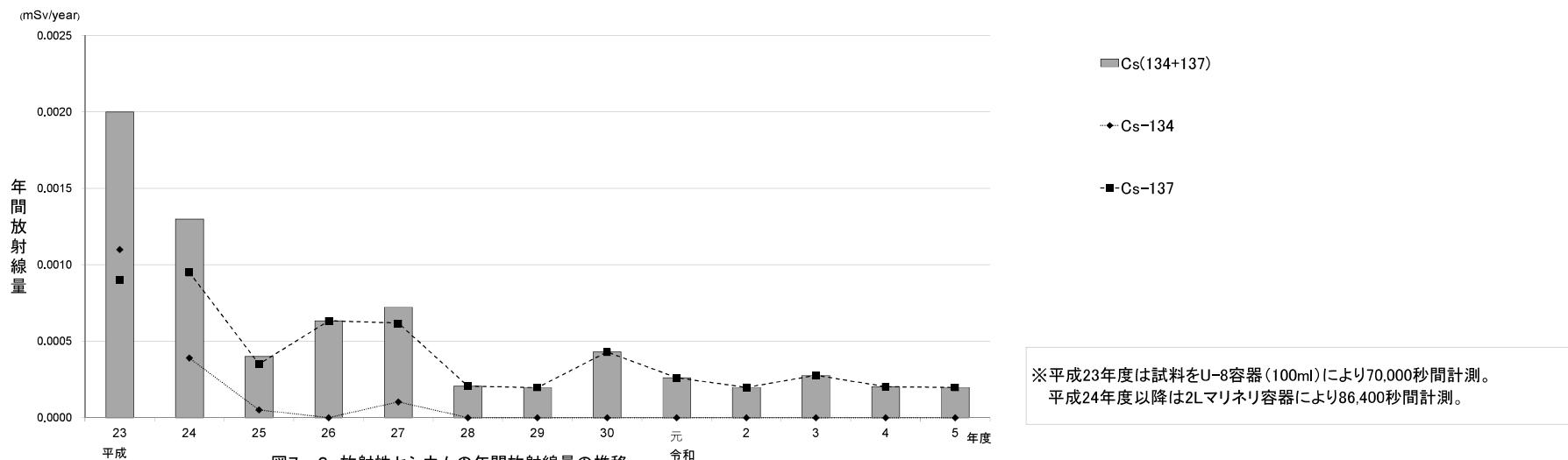


図7-2 放射性セシウムの年間放射線量の推移